

茨城県のコミュニティ放送局「FMだいご」が仕掛ける、新たな町おこし
住民参加型ミステリードラマ『大子町殺人事件』好評放送中
町内はもちろん全国各地から反響続々！

NPO法人まちの研究室が運営するコミュニティ放送局「FMだいご」は、高齢化率が40%に達し茨城県内でも最も高齢化が進む久慈郡大子町の活性化を目指して、**住民参加型の連続ミステリードラマ『大子町殺人事件』**を企画・制作、2016年1月11日(月)より放送しています。全12話のうち現在第6話まで公開されており、本日第7話が配信となります。

放送開始当初より、大子町の住民の方々から「知人が出演しているので楽しみ」「毎週欠かさず聴いている」「このドラマがきっかけでラジオを聴くようになった」など、たくさんの好評の声をいただいています。また、インターネットを通じて放送を聴いていただいた町外の方からも、「本格的なミステリーで続きが気になる」「こんなドラマがある大子町の方が羨ましい」などの感想が寄せられています。



住民参加型連続ミステリードラマ『大子町殺人事件』とは

このドラマは、大子町に起こる不可思議な事件を中心にストーリーが展開。大子町の名所・旧跡が舞台として登場するだけでなく、ストーリーを進行する2人の刑事役以外はすべて町民が声優として出演。さらには、音楽好きの町民が楽器で奏でるメロディーを収録してBGMに仕立てたり、水郡線の汽笛をはじめ実際に町に流れる様々な音を集めて効果音にしたりする等、まさに“地産地消”、大子町総出で作り上げた作品になっています。

* 本ドラマは番組特設WEBサイトでもご視聴頂けます> <http://www.fmdaigo.jp>

これまでのストーリー

茨城県大子町にある袋田の滝で、女性の遺体が見つかった。発見したのは五人の男女。しかし、彼らが警察を呼びにその場を離れた約十分の間に、血で書かれた『狐』という文字を残し、その遺体は忽然と消えた。そして現場近くから見つかった凶器と思われるナタについていた指紋の主は、五年前に既にこの世を去っていた。この不可解な事件を聞きつけた報道陣が大子町に駆けつけ、テレビでは、放送作家という肩書のコメンテーターや映画監督たちが素人推理を自信ありげに繰り広げている。今後、この事件はどう展開していくのか・・・。

『大子町殺人事件』リスナーからのおたより

FMだいごには『大子町殺人事件』のリスナーからたくさんの感想のお便りが届いています。大子町の住民だけでなく、WEBサイトから放送を聴いた県外の方からも、続々と反響が寄せられています。

- ・カレンダーに放送日を赤字で記入し、忘れないように欠かさず聴いている。ただ忘れてしまう事もあるので、子どものスマートフォンで聴き直しさせてもらうことをおぼえた（70代 男性）
- ・テレビのサスペンスドラマを観ているかのように、イメージが頭の中で沸いてくる（40代 女性）
- ・大子町の情景を思い浮かべながら聴けるので楽しい（40代 女性）
- ・町民の方が参加しているという事ですが、私は町外に住んでいるので、大子町の方はこんなドラマに出演できてうらやましいなと思います（40代 女性）
- ・知人の町民の方が出演していて、役柄で登場してはいるものの、その方の顔が浮かんでしまうことがあるが、それもまた楽しみのひとつです（50代 男性）
- ・放送時間には聴くことができないので、サイトでUPされるのを待って通学時に聴くようにしています。とても面白いです（高校生 女性）
- ・町民の方が参加しているという事ですが、皆さん上手でびっくりしてます。大子の方ってこんなに芸達者なんだなぁと改めて気づかされました（40代 女性）
- ・身内が出演しているんですが、ちょっと恥ずかしい気持ちで聴いてます（60代 女性）
- ・正直、今までFMだいごを聴くことがあまりなかったのですが、このドラマをきっかけに他の番組も聴くようになりました。意外と面白いんですね、ラジオって（50代 女性）
- ・劇中の音楽も町民の方と聞いて驚きました。言われないとわからないぐらい上手です。後ろで流れる音が劇を引き立てているように思います（70代 男性）
- ・現在は大子町を離れていますが、ドラマを聴くと情景が思い出されて懐かしく感じています（40代 女性）

「FMだいご」とは

「FMだいご」は、東日本大震災を受けて、2013年に町民の防災インフラとして誕生したコミュニティ放送局。開局3年目を迎える今年、地域密着型の特性を活かして、町民間での共通の話題や新たな交流を生み出すことで大子町を盛上げるべく、町おこしの一環として本ドラマ作りに挑戦しています。

番組概要

- **タイトル** : 住民参加型ミステリードラマ『大子町殺人事件』
- **放送期間** : 1月11日(月)より毎週月曜12週連続
- **放送時間** : 14:00~/18:30~ (再放送)
※1~11話は約5分・最終12話は約10分尺を予定。
- **WEBサイト** : <http://www.fmdaigo.jp>
※上記の番組特設サイトでもご視聴頂けます。
- **番組内容** :
大子町で起こる不可思議な事件を中心に、大子町の町民のみなさまが声優として登場しストーリーが進行していく住民参加型の連続ミステリードラマ。



制作スタッフ

- **放送局** : FMだいご
- **制作会社** : 大子町殺人事件製作委員会
- **制作スタッフ**
 - 番組プロデューサー : 浅野 修治郎 (FMだいご)
 - 企画/プロデュース : 加我 俊介 (電通)
 - 監督 : 清川 進也 (invisible designs lab)
 - 編集 : 岩田裕大、高木隆歌 (invisible designs lab)
 - 脚本 : 島津 裕介 (電通)
 - プロデューサー : 加島 貴彦 (P.I.C.S.)
 - プロダクションマネージャー : 井上 眞奈 (P.I.C.S.)
 - ロゴ/ポスター制作 : 柴谷 麻以 (電通)
 - WEBサイト制作 : プロデューサー 山口 浩健 (D2C/D2Cソリューションズ)
プランナー 菅原 太郎 (D2C/D2Cソリューションズ)
テクニカルディレクター 五藤 裕亮 (D2C/D2Cソリューションズ)
アートディレクター 國奥 啓二 (國奥事務所)
デザイナー 星野 雄介 (國奥事務所)
コーダー 西村 穰 (國奥事務所)
プロジェクトマネージャー 名城 邦和 (國奥事務所)
- **広報** : 丸山 敦子 (イニシャル)